

公表

事業所における自己評価総括表 児童発達支援

○事業所名	多機能型事業所Universal Kids			
○保護者評価実施期間	2026年 2月 24日		～	2026年 3月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2026年 2月 24日		～	2026年 3月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童会館との関りがあり、事業者外の地域の人達との関りがある。	・児童会館の子育てサロンを利用し、地域のお母さん、子ども、会館の先生方との交流が持てるように、利用する日を設けている。	・今後も交流の場を様々な社会的資源を活用し、持てるように継続する。
2	・長期休みの際、様々な体験活動を行い、色々な事を学ぶ場を設けている。	・外出先を事前に子どもミーティングで話し合ってもらい、各々の意見や思いを引き出しています。	・今後も継続して、子ども達の意見、話し合いの場を提供しつつ、様々な体験活動を実施していきたいと思います。
3	・多機能型事業所として切れ目のない支援。	・幼少期から学齢期までの長い成長過程を見る事で利用者さんとの深い信頼関係を築き、環境の変化や成長課題に対応しています。	・今後も子ども達の成長過程を見ながら、変化等も踏まえ、環境の充実化や成功体験の積み重ねがしっかりできるよう従事したいと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族支援プログラムの研修の機会。	・様々な家庭環境の方がご利用されている為、なかなか、研修の機会や場を設けるのが難しい状況。	・ご利用されている全てのご家庭の方々が一同に集まるのは難しいと思うので、まずは各ご家庭の状況やリクエスト等を確認し、徐々に交流の場を作り、参画しやすいようにしていけたらと考えています。